

アドバンスコート (KF-70W) ハンドスプレーの使用方法 抗ウイルス・抗菌・防カビコーティング剤

株式会社オプス

【塗布方法】

1、塗布面のホコリや汚れをふき取り、乾燥させる。

※防カビで使用する場合は、塗布面のカビを事前に落としてください。

2、スプレーのストッパーを切り替え、塗布面にスプレーし布やスポンジで薄く延ばす。

又は、コーティング剤を浸み込ませた布で拭き上げる。

※液を多くスプレーしても効果は変わりません。

※コーティング剤を延ばす際は、薄い布・化繊生地・不織布などを使用すると少ない量でコーティングすることが出来ます。



3、塗布面を乾燥させる。エタノールで希釈してありますので直ぐに乾燥します。

※塗布後12時間程乾燥いただくと、より密着度が高くなります。

※塗布面が汚れてきたらやわらかい布で軽く拭き上げてください。効果を維持することが出来ます。

【素材別の塗布方法】

・液体が浸み込みにくい素材（机・壁・取手等）

対象にスプレー塗布後、布などを使って薄く延ばしてください。

・液体が浸み込みやすい素材（カーテン・クッション・マスク等）

対象に直接スプレー塗布してください。コーティング剤が一点に集中してしまうとシミになる恐れがあります。30～40 cm離して対象にスプレーしてください。

※コーティング剤は僅かに黄色の透明溶液です。白いものに使用する際は、予め目立たない所で一度お試しいただいてからご使用ください。

・電化製品（受話器・スマホ・キーボード等）

コーティング剤が製品の隙間から中に入り込まないように、一旦コーティング剤を布に染み込ませてから対象を拭き上げてください。

【塗布例】

○抗ウイルス・抗菌：机・イス・取手・電話・便器・壁・カーテン・マスク・ソファー等

○防カビ：壁・天井・エアコン・クローゼット・倉庫等

※広い面積を施工する際は、弊社にお任せください。専用エアガンにて微粒子コーティング施工する為、少ない液で広い面積の施工ができ、費用を抑えることができます。

【使用上の注意】

- ・原液でご使用ください。
- ・飲食物や動植物にはかけないでください。
- ・アクリル樹脂製品には使用しないでください。製品の表面が白く曇る可能性が有ります。
- ・金属製のものに使用する際は、表面がコーティング加工されているものか、塗布する前に一度ご確認ください。
- ・エタノールを使用しておりますので、換気の良い場所で使用し、火気・高温は避けてください。
- ・印刷物の色が落ちてしまう場合があります。使用する前に目立たない所で一度お試しください。
- ・シミになる恐れがあるので布等の液体が浸み込みやすいものを使用する際は、1 か所に集中してスプレーしないでください。
- ・本品を逆さまにして使用しないでください。
- ・スプレーノズルが目詰まりした際は、一度ノズル部分を水で洗い流し、詰まりを解消してください。洗浄後のノズルは、水でコーティング剤が薄まらない様、よく乾燥させてからご使用ください。
- ・塗布直後はエタノール臭が残りますが、塗布面乾燥後は自然に無くなります。

【応急処置】

- ・皮膚に付いても問題はありませんが、敏感な方は手袋、マスクをご使用ください。
- ・誤って噴射液を飲んだ場合には医師の診断を受けてください。
- ・目に入った場合はこすらずに、水やぬるま湯で十分に洗い流してください。

【保管および破棄方法】

- ・高温多湿を避け、冷暗所で保管してください。
- ・子供の手の届かない所に保管してください。
- ・破棄の際は中身を使い切り、自治体の定める方法に従って処理してください。